



日本共産党

北区議会議員

のの山けん 区政レポート

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.262 2013.5.15

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

過去に目を閉ざしてはならない

日本軍「慰安婦」問題学習会 吉川春子元参院議員が講演

10日、北とぴあで日本軍「慰安婦」問題を考える学習会「忘れないでハルモニを！」（新婦人北支部・北区母親連絡会主催）が開かれ、日本共産党の吉川春子元参院議員が講演をおこないました。

吉川氏は、歴史的資料や自らの調査に基づいて、朝鮮やアジアの女性が大量に日本軍「慰安婦」にされていた実態を告



「忘れないでハルモニを！」学習会の様子



発言する、そねはじめ前都議会議員

日本維新の会の橋下徹共同代表（大阪市長）は13日、「慰

「慰安婦は必要」
橋下氏が暴言

断じて許せない

せは、世界やアジアとの信頼関係は台な

発。日本共産党などが何度国会で解決促進法案を提出したにもかかわらず、時の政府がことごとく廃案にしてきた経過もしめし「過去に目を閉ざ

しになる。歴史を直視し、一刻も早い『慰安婦』問題の解決を」と呼びかけました。講演を受けて参加者からも質問や意見が相次ぎ、そねはじめ前都議は「女性のみならず男性の人権も問われる問題。私自身も問題解決に全力をつくす」と決意を表明しました。

安婦制度というものが必要なのは誰だつてわかる」などと発言。米軍には「風俗業」の活用をすすめていたことも明らかになりました。女性の人権を踏みこむに、断じて許すことができません。

荒川河川敷で水防訓練

河川の越水被害想定し、各機関が連携

10日、荒川河川敷で、第5消防方面・北区合同総合水防訓練がおこなわれました。荒川が越水するという想定の下で、区役所、東京消防庁、消防団、荒川下流河川事務所、町会・自治会などが連携して防災や救助にあたる様子を見学させていただきました。（のの山けん）



中洲にとりのこされた避難者を救出する訓練

柴又 帝釈天 寅さんの街を行く



帝釈天に向かってにぎやかな参道を歩く

日本共産党志茂・赤羽後援会「下町散策」

15日、日本共産党志茂・赤羽後援会の「下町散策」企画に参加しました。今回の行き先は、柴又・帝釈天です。

総勢20名で赤羽を出発し京成電鉄の柴又駅で降りると、目の前に「寅さん」の像が出現、私たちを出迎えてくれました。現地のボランティア

アガイドさんに導かれ、懐かしさがにじむ参道を進むと、すぐに帝釈天に到着。目もくらむ彫刻に引き込まれ

帝釈堂の彫刻ギャラリーには、大正から昭和にかけて彫られたという彫刻がズラリ。厚さ20センチの檜(ケヤキ)板から彫り出された精巧緻密な人や動物、自然の姿に、思わず引き込まれてしまいました。

続く寅さん記念館と山田洋次ミュージアムでは、愛すべき



柴又駅前にたたずむ寅さん



見事な木彫りに思わず息を飲む

キャラクターと昭和のテイストを満喫することができました。江戸川の堤防から矢切の渡しを眺め、和洋の建築が複合した豪邸「山本亭」を見学して帰途に着きました。

久々に「寅さん」を観たくなりました。(のの山けん)

⑥帝釈天
ご本尊は帝釈天です。元々はインドのパラモン教の雷神・武勇神で、後に仏法守護の神となりました。

⑤二天門
二天門の名称は、広目天、増長天の二天主を、門の両側に安置していることによりです。

③柴又八幡神社
「柴又八幡神社古墳」の上に鎮座した神社で社殿の下には石室が復元されています。平成13(2001)年8月4日に「寅さん壇輪」が出土しました。

江戸川

京成金町線

柴又街道

金町から

④寅さん記念館
実際に「男はつらいよ」の撮影で使われた「くるまや」のセットを松竹大船撮影所から移設・展示しています。館には「朝日印刷所」の工場も再現されています。

④山田洋次ミュージアム
平成24年12月にオープンしました。8つのテーマで「山田洋次もう一つの世界」に出会えます。

④帝釈天参道
名物の華だんご、せんべいをはじめ、船屋、土産物屋佃家屋、食堂など数多くの店が軒を連ね、江戸の風物を今に残している数少ない門前町です。

①柴又駅
駅舎は昭和62年に改築。映画のイメージに合わせた瓦葺き風の由緒ある駅舎は、平成9年「関東の駅100選」に選定されています。

②寅さん像
寅さんを詠める観光客の皆さんから「100円募金」で、約20万の方からご寄金をいただき、平成11年8月に完成しました。

かつしが語り隊
柴又いらいとマップ

散策行程

柴又駅→帝釈天参道→帝釈天(大庭園・彫刻ギャラリー)→寅さん記念館→山田洋次ミュージアム→江戸川堤→山本亭